

世界 COPD デー メディアフォーラム 2009 のご案内

COPD と高齢者のヘルスプロモーション**～全身の健康は肺の健康から～**

日時：2009 年 11 月 11 日（水）16:00～18:30

会場： 大手町サンケイプラザ 312 号室

喫煙が主な原因とされる肺の生活習慣病 COPD は、世界の死亡原因第 4 位に挙げられる疾患であり、各国で早期発見・早期治療への積極的な取り組みが実施されています。COPD に関する世界的な研究・教育組織である GOLD (Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease) ^{*)} では、2002 年から、11 月のうちの 1 日を“世界 COPD デー”に制定し、COPD に関するさまざまな啓発活動を推進しています。日本では“世界 COPD デー”に関連して、2002 年に記者発表、2003 年からは一般市民向けの啓発行事ならびに報道関係者への情報提供を行ってきました。2004 年からは「世界 COPD デー日本委員会」、2007 年からはその発展形である「GOLD 日本委員会」を組織し、啓発活動に取り組んでおります。本年は、報道関係者の皆様に COPD に関する最新の情報を紹介する「世界 COPD デー メディアフォーラム 2009」を、11 月 11 日（水）に開催いたします。

メディアフォーラム 2009 では、「COPD と高齢者のヘルスプロモーション～全身の健康は肺の健康から～」と題して、COPD および高齢者の健康に関する最新的话题をご紹介します。まず Part I では、COPD とも関連する高齢者の健康問題「ロコモティブ・シンドローム（運動器症候群）」について、日本整形外科学会理事長で東京大学 教授の中村耕三先生から紹介します。Part II では、リスクの高い COPD 患者さんにとっても重要なテーマである「新型インフルエンザ対策」について自治医科大学 教授の尾身 茂先生が講演します。さらに Part III では、COPD を巡る最新の情報として、「患者団体の取り組み～ICC 世界大会報告」を京都大学 講師の星野勇馬先生、「『肺年齢を知ろう』一般向け啓発プロモーション～日本人間ドック学会の取り組み」を三井記念病院総合健診センター所長の山門 實先生、「日本呼吸器学会の取り組み～COPD 診断と治療のためのガイドライン第 3 版改訂のポイント」を東京女子医科大学 主任教授・病院長の永井厚志先生 が、GOLD エグゼクティブコミッティーメンバーで、GOLD 日本委員会委員長である順天堂大学医学部 客員教授 福地義之助先生の進行で発表いたします。

*1) COPD の医療水準の向上と啓発活動を行うため、WHO (世界保健機関) と NHLBI (米国立心臓血液研究所) の呼びかけのもと、日本を含む世界 50 か国以上の専門家が中心となり発足させた組織。2002 年から、毎年 11 月中旬の水曜日の 1 日を「世界 COPD デー」に制定し、COPD の予防、早期診断・早期治療の普及を目的にさまざまな活動を展開しています。今年も、11 月 18 日（水）が「世界 COPD デー」です。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきたくお願い申し上げます。なお、ご出欠の FAX 返信用紙は、11 月 9 日（月）までにご返送いただければ幸いです。

この件に関するお問い合わせ先
株式会社共同 PR メディックス
担当：白武(しらたけ)／大嶋
TEL:03-3571-5181 FAX:03-3571-5182

FAX. 03-3571-5182

COPD と高齢者のヘルスプロモーション

～全身の健康は肺の健康から～

日時：2008年11月11日（水）16:00～18:30

会場： 大手町サンケイプラザ

ご出席

ご欠席

配布資料送付を希望する

媒体名	
ご芳名	

以下、新規に案内状などの送付をご希望される方、もしくはご所属や電話番号等に変更がある方は、お手数ですがご記入ください。特に変更がない場合には、空欄のままで結構です。

貴社名	
ご所属	
TEL./ FAX.	
通信欄	